

1. キリスト教学副専攻

本学はキリスト教精神に立つリベラルアーツ教育を通して人格を育成することを理念とする。この理念に立ち、キリスト教学が必修科目として設置されている。

時代の変化がますます多様かつ困難な問題を生む中で、学問はいつそう専門性が進んでいる。それゆえ、新しい時代と向き合う知識を広げ、かつ歴史の中で培われ蓄積されてきた英知（古典）を、考え行動するための糧として生かせる学習の場が求められる。「キリスト教学」を副専攻として学ぶことにより、キリスト教の学問的理解をより深めるとともに、欧米等の歴史、社会、文化、文学等の理解を深める一助とすることを期待している。

キリスト教学副専攻の到達目標

副専攻の学びを通して、建学の精神の基盤となるキリスト教に関する理解をより一層深める。聖書の内容やキリスト教の歴史、思想などの基本的理解に基づいて、日々接する機会の多い文化や芸術とキリスト教との関わりなど社会生活との関連について多角的に捉える視点を養う。

■キリスト教と聖書

- ・キリスト教の基礎をなす聖書の内容を深く理解する。
- ・キリスト教を支える文化的・社会的背景を理解した上で、現代社会の諸問題に取り組む力を養う。

■キリスト教の歴史

- ・聖書の基礎的理解を踏まえてキリスト教二千年の歴史を理解する。
- ・キリスト教の歴史を学ぶことを通して、日本人とキリスト教との関わりについて理解する。
- ・キリスト教が社会のあり方や個々人の生き方に与えた影響について、多面的に理解する。

■キリスト教の思想と文化

- ・現代社会におけるキリスト教思想の意義について、多面的に捉える視点を養う。
- ・キリスト教思想に基づく文化や芸術が果たしてきた社会的役割について理解する。

■キリスト教研究の基本

- ・聖書の読解、キリスト教史の研究、キリスト教の思想や倫理の研究などを通してキリスト教研究の基本を実践的に習得する。

●キリスト教学副専攻 教育課程〔2025年度以降入学者に適用〕

授業科目名	単位数	履修年次	副専攻としての必修・ 選択必修・選択の別		科目配置学科等	備 考
■キリスト教と聖書						
キリスト教学入門Ⅰ	2	1	必修	2単位*	キリスト教学科目	
キリスト教学入門Ⅱ	2	1	必修	2単位*	キリスト教学科目	
聖書の世界	2	2・3・4	必修	2単位	キリスト教学科目	
考古学	2	2・3・4	選択		人文学科(歴)	
ギリシア語初級1	1	1・2・3・4	選択		ギリシア語・ラテン語科目	
ギリシア語初級2	1	1・2・3・4	選択		ギリシア語・ラテン語科目	
■キリスト教の歴史						
キリスト教の歴史	2	2・3・4	必修	2単位	人文学科(哲)・キリスト教学科目共有	
日本のキリスト教	2	2・3・4	選択必修	2単位	キリスト教学科目	
キリスト教と諸宗教	2	2・3・4	選択必修	必修	キリスト教学科目	
ギリシア・ローマ史	2	2・3・4	選択		人文学科(歴)	
音楽史	2	1・2・3	選択		人文学科(哲)	
美術史B	2	2・3・4	選択		人文学科(哲)	隔年開講
ラテン語初級1	1	1・2・3・4	選択		ギリシア語・ラテン語科目	
ラテン語初級2	1	1・2・3・4	選択		ギリシア語・ラテン語科目	
■キリスト教の思想と文化						
キリスト教の思想・文化	2	2・3・4	必修	2単位	人文学科(哲)・キリスト教学科目共有	
キリスト教と倫理	2	2・3・4	選択必修		キリスト教学科目	
キリスト教と芸術	2	2・3・4	選択必修	2単位	キリスト教学科目	
キリスト教学概論	2	2・3・4	選択必修	必修	人文学科(哲)・キリスト教学科目共有	
キリスト教と音楽	2	1・2・3・4	選択必修		キリスト教学科目	
宗教学	2	1・2・3	選択		人文学科(哲)	
■キリスト教研究の基本						
キリスト教学講読	2	2・3・4	選択		人文学科(哲)・キリスト教学科目共有	
副専攻の課程修了に必要な最低単位数					18単位	

【2025年度以降入学者に適用】

- 注1 キリスト教学副専攻の課程を履修する者は、2年次又は3年次の履修登録時に所定の副専攻登録を行うものとする。
- 2 *印の必修単位は、キリスト教学科目の必修として修得した単位をもって満たすものとする。
- 3 本副専攻の課程を修了するには、本副専攻の授業科目のうち、必修科目、選択必修科目、選択科目合わせて18単位を修得しなければならない。